

大会名称: **第72回国民体育大会  
愛顔つなぐえひめ国体**

開催場所: **今治市営中央体育館 メインコート**

試合区分: **No. 24 成年女子 準決勝**

期 日: **2017(H29)年10月4日(水)**

開始時間: **14:30**

終了時間: **16:00**



主審: **田邊真由美**

第1副審: **茂泉 圭治**

第2副審: **柳田 雅人**

<b>秋田</b> (東北)	○ <b>70</b>	20 - 18	<b>62</b>	<b>山梨</b> (関東)
		18 - 15 15 - 16 17 - 13 - - -		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		成田麻沙美	20	3	4	3	1	1	6
5	*	矢上 若菜	11	1	2	4	3	5	10
6	*	伊藤美和子	28	0	11	6	4	9	8
7		小松 恵	4	0	2	0	2	2	4
8	*	加藤 千夏	5	0	2	1	2	7	2
9	*	小林 彩花	0	0	0	0	0	1	0
10		浅利 愛	-	-	-	-	-	-	-
11		高橋芙由子	0	0	0	0	0	0	0
12		阿部優美香	-	-	-	-	-	-	-
13		橋田 幸華	0	0	0	0	1	1	2
14	*	星 希望	2	0	1	0	3	1	15
HC		小笠原真人 / TEAM							
		合計	70	4	22	14	16	27	47

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	後藤 沙奈	16	1	6	1	4	5	2
5		山本 千加	7	0	3	1	3	2	0
6	*	丸 由梨乃	11	0	4	3	3	6	5
7	*	山本 由真	6	1	1	1	2	2	8
8		上原ひかり	0	0	0	0	0	0	0
9		島立 瑛子	-	-	-	-	-	-	-
11	*	徳原ちひろ	0	0	0	0	1	0	1
12		高木 志歩	13	3	1	2	4	1	3
13		黒山 佳奈	-	-	-	-	-	-	-
14	*	大澤 来彩	2	0	0	2	1	0	0
15		石川明日香	7	1	2	0	1	2	1
HC		梅寄 英毅 / TEAM							
		合計	62	6	17	10	19	18	20

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、秋田県はマンツーマンディフェンス、山梨県は2-3のゾーンディフェンスでスタート。秋田県は、速いバス回しから#6のインサイドで得点する。山梨県は、ゾーンディフェンスとマンツーマンディフェンスを併用しながら、秋田県に攻撃を絞らせない。山梨県は#4のインサイドから得点し、20-18秋田県リードで終了。  
 第2ピリオド、秋田県はディフェンスのプレッシャーを強め、山梨県のミスを誘う。秋田県は、#5、#4のロングシュートや速攻などで得点し、点差を広げる。終盤、山梨県は#15、#12、#7の3Pなどが決まり、追い上げを見せ、最大16点差を5点差に縮め、38-33秋田県リードで前半終了。  
 第3ピリオド、秋田県は#6、#7のインサイドから攻撃を試みるが、山梨県のディフェンスのプレッシャーを受け、得点を伸ばすことが出来ない。山梨県は、#12を起点に3Pやドライブインで攻撃し、秋田県のファウルを誘う。残り5分半、山梨県は#12がファウルで得たフリースローを確実に決め、逆転に成功する。その後、秋田県は#6のインサイドプレーからの連続得点により再逆転。53-49秋田県リードで終了。  
 第4ピリオド、秋田県は#6のインサイドプレーにより加点する。山梨県は、秋田県の激しいプレッシャーを受け、なかなか得点につながらない。残り2分、山梨県はオールコートで激しくプレスディフェンスをしかけるが、秋田県は落ち着いてバス回しを行い、70-62で秋田県が決勝進出を決めた。最後までスピード感のある試合を展開した両チームに拍手を送りたい。

担当者: 重松 昌宏 (愛媛県バスケットボール協会)

日本体育協会・日本バスケットボール協会・愛媛県バスケットボール協会

